

単位数	2	学科・学年・学級	普通科・2年1, 2組選択者
教科書	最新数学B(数研出版)	副教材等	3 ROUND数学B(数研出版)

1 学習の到達目標

数列、統計的な推測について理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、数学と社会生活の関係について認識を深め、事象を数学的に考察する能力を培い、数学のよさを認識できるようにするとともに、それらを活用する態度を育てる。

2 学習の計画

学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
第1学期	4	第1章 数列	第1節 数列とその和 1 数列 2 等差数列 3 等差数列の和 4 等比数列 5 等比数列の和 中間考査	等差数列、等比数列など、簡単な数列について一般項や第n項までの和について理解させ、それらを用いて事象を数学的に考察し処理できるようにする。	授業ノートや、演習ノート等を回収して授業への取り組み具合や定着度を確認する。定期的に小テストを行い評価資料とする。
	5				
	6		6 和の記号 Σ 7 自然数の2乗の和 8 いろいろな数列の和 9 階差数列 期末考査	記号 Σ や階差数列について理解させ、それらを用いているような数列について、考察し処理できるようにする。	授業ノートや、演習ノート等を回収して授業への取り組み具合や定着度を確認する。定期的に小テストを行い評価資料とする。
	7				
学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
第2学期	9		第2節 漸化式と一般項 10 漸化式と一般項 11 数学的帰納法 中間考査	漸化式、数学的帰納法について理解させ、それらを用いて事象を数学的に考察し処理できるようにする。	授業ノートや、演習ノート等を回収して授業への取り組み具合や定着度を確認する。定期的に小テストを行い評価資料とする。
	10				
	11	第2章 統計的な推測	第1節 確率分布 1 確率変数と確率分布 2 確率変数の期待値 3 分散と標準偏差 4 二項分布 5 二項分布と期待値、分散、標準偏差 6 連続型確率変数 期末考査	確率変数とその分布について理解し、それらを不確定な事象の考察に活用できるようにする。	授業ノートや、演習ノート等を回収して授業への取り組み具合や定着度を確認する。定期的に小テストを行い評価資料とする。
	12				

学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
第3学期	1		7 正規分布	統計的な推測について理解し、それを不確定な事象の考察に活用できるようにする。	授業ノートや、演習ノート等を回収して授業への取り組み具合や定着度を確認する。定期的に小テストを行い評価資料とする。
	2		8 二項分布の正規分布による近似		
	3		第2節 統計的な推測 9 母集団と標本 10 標本平均の分布 11 母平均の推定 12 母比率の推定 13 仮説検定		
			学年末考査		

3 評価の観点

知識・技能	数列、統計的な推測についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、数学と社会生活の関りについて認識を深め、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身につけるようにする。
思考・判断・表現	離散的な変化の規則性に着目し、事象を数学的に表現し考察する力、確率分布や標本分布の性質に着目し、母集団の傾向を推測し判断したり、標本調査の方法や結果を批判的に考察したりする力、日常の事象や社会の事象を数学化し、問題を解決したり、解決の過程や結果を振り返って考察したりする力を養う。
主体的に学習に取り組む態度	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く柔軟に考え数学的論拠の基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

4 評価の方法

知識・技能，思考・判断・表現，主体的に学習に取り組む態度の3観点から総合的に評価する。

5 担当者からのメッセージ (確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるにあたって守ってほしい事項など)

- ・ 確実な計算力を身につけることが前提となります。基礎的な計算練習を積み重ねましょう。
- ・ 授業をよく聞いて、なぜその公式が成り立つのかを理解することが必要です。
- ・ 理解した公式はきちんと使いこなせるように、様々なパターンの問題に繰り返し取り組みましょう。
- ・ 学期や学年の評価は、定期考査だけでなく、授業態度や提出物等を平常点として加味し評価します。指示された提出物は、期限を守って必ず提出するようにしましょう。